

政 務 活 動 一 覧

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
6. 5. 12～ 5. 13	6. 5. 12 15:00～ 18:00	境港市	みなとテラス	佐藤正久参院議員、伊達境港市 長、鳥取県防衛協 会	防衛問題シンポジウム	507
6. 5. 11～ 5. 12	6. 5. 11 14:00～ 16:00	東京都千代 田区	砂防会館別館	北朝鮮拉致被害者 家族会、首相他国 会議員	全拉致被害者の即時一括帰国 を求める国民大集会	活動報告 (県外) の とおり
6. 5. 30		鳥取市	鳥取県議会		政調政審	513
6. 8. 6～7	11:30～ 15:00	東京都	林野庁 参議院会館	林野庁長官、舞 立・藤井両参院議 員	林野庁への要望 農林関連拡充の要望	活動報告 (県外) の とおり
6. 8. 27	13:00～ 17:30	東京都港区	航空会館	林野庁森林整備部 長、自民党国会議 員	森林・林業・林産業活性化促 進地方議員連盟全国連絡会議 役員会及び定時総会、要請活 動	活動報告 (県外) の とおり
6. 9. 3～ 9. 4	6. 9. 3 15:00～ 16:00	東京都	参議院議員会館	国土交通省 道路局長、企画課 長、環境安全防災 課長	道路財源確保を求める都道府 県議会議員の会勉強会	活動報告 (県外) の とおり
6. 11. 12～ 11. 13	12:30～ 17:00	東京都	自由民主党本部 官邸、国交省、 財務省	自民党幹事長他、 官房副長官、国交 省事務次官、財務 省主計局	道路財源確保を求める都道府 県議会議員の会世話人会及び 要望活動	活動報告 (県外) の とおり
6. 11. 13		東伯郡三朝 町	プランナールみ ささ	林野庁小坂次長 鳥取県森林組合連 合会、県担当課	鳥取県の森林・林業に関する 意見交換会	1107
6. 11. 19		鳥取市	鳥取県議会		政調政審	1108
6. 11. 22～ 11. 23	15:30～ 17:00	東伯郡三朝 町	プランナールみ ささ	鳥取・岡山県境議 連会員・両県担当 者	鳥取・岡山県境議員連盟総会 及び意見交換会	1109
6. 12. 20～ 12. 21	15:00～ 15:45	鳥取市	ホテルモナーク 鳥取		第78回国民スポーツ大会S A GA 2 0 2 4 知事表彰式	1205
7. 2. 2～ 2. 4		鳥取市	鳥取県議会		政調政審	203
7. 2. 17～ 2. 18	17日13:30 ～15:00 18日9:30～ 10:50	横浜市 東京都江東 区	(株) 大林組 (株) 竹中工務店	視察担当者	森林・林業・林産業活性化促 進地方議員連盟県外調査	活動報告 (県外) の とおり

- ・ 交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・ 移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が一日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・ 県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活 動 報 告（県外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会
活 動 年 月 日	令和6年5月11日（土）14:00～16:00 政務活動、宿泊 5月12日（日）移動
場 所	東京都千代田区 砂防会館別館シェンバッハ・サボー
活 動 の 相 手 方	北朝鮮による拉致被害者家族連絡会、拉致問題地方議会全国協議会、岸田総理、国会議員 他
活 動 の 目 的	北朝鮮による拉致被害者の一刻も早い帰国を実現させる。
活 動 の 内 容	北朝鮮による拉致被害者家族会をはじめとする主催者、岸田総理、林拉致問題担当大臣、国会議員などの挨拶 家族の訴え 救う会会長の基調報告 決議案の採択
活 動 の 結 果 等	政府は、全拉致被害者の即時一括帰国を早急に実現させなければならない。親の世代の家族が存命のうちに被害者の帰国を、という悲痛な願いは何十年たっても実現にいたらず、全日本国民がもどかしい思いを持っている。 今、閣僚、国会議員、地方首長、地方議員、国民の全員がブルーリボンをつけて、北朝鮮に対し救出への意思を示すあらゆる行動を起こさなければならないと思う。
関連領収書番号	506

活 動 報 告 (県 外)

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	農林関係要請活動
活 動 年 月 日	令和6年8月6日(火) ① 11:30～12:00 ② 13:00～15:00
場 所	東京都千代田区 林野庁、参議院議員会館
活動の相手方	① 林野庁次長、 ② 舞立農林水産大臣政務官、藤井参院議員
活 動 の 目 的	農林関連6年度補正予算の拡充を要請する
活 動 の 内 容	① 林野庁における要請活動 ② 舞立農林水産大臣政務官並びに藤井参院議員への要請活動
活 動 の 結 果 等	① 林業従事者の、国が示しているの標準賃金と実際に支払っている県内賃金との差が大きく、最低賃金の低い鳥取県では標準賃金表は使用できにくい。格差是正を要望したが、どのような方策があるのか、検討していただくようお願いした。 ② 農業及び林業関係6年度予算の拡充について両議員に要請し、予算獲得に尽力する回答をいただいた。特に、森林整備事業予算について、利用しやすい制度の法整備をお願いした。 併せて、進捗率の遅延が多い県内国道改修予算の確保についても要請し、理解をしていただいた。
関連領収書番号	714、803

活 動 報 告（県外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議
活 動 年 月 日	令和6年8月27日（火）13:00～17:30
場 所	東京都港区 航空会館、自由民主党本部
活 動 の 相 手 方	林野庁森林整備部長、自民党総合農林政策調査会会長他
活 動 の 目 的	森林・林業・林産業活性化と山村振興並びに森林のもつ公益的機能の維持向上のための、必要な事項について調査・検討し、国民の負託に応え得る森林整備と林業・林産業活性化及び山村振興に資する
活 動 の 内 容	1. 役員会 ・ 令和6年度定時総会提出議案について協議 ・ 林野庁 長崎屋森林整備部長による講話の聴講 2. 定時総会 ・ 議案の審議・承認 ・ 林野庁林政部木材産業課 武藤木材製品技術室長による講演の拝聴 3. 要請活動 ・ 衆議院会館内の自民党総合農林政策調査会役員へ ・ 林野庁長官並びに次長へ
活 動 の 結 果 等	全国連絡会議会長が中国ブロックに回り、岡山県の市村議員が就任された。これまでも鳥取・岡山県境議連を通して交流はあるが、今後一層の連携をもって林業施策に提言したい。 地球温暖化が地球沸騰化といわれるほど、国内外とも気候変動の幅が大きい。2050 カーボンニュートラルの実現に向けて、吸収源である森林・木材が大きく貢献してくると思える。また、気候崩壊によって引き起こされる災害対応のため、森林整備・治山対策の強化、持続可能な森林経営の確立に向けて林野公共预算の確保・充実に取り組んでいく。
関連領収書番号	807

活 動 報 告（県外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	「道路財源確保を求める都道府県議会議員の会」勉強会
活 動 年 月 日	令和6年9月3日（火）15:00～16:00
場 所	東京都 参議院議員会館
活 動 の 相 手 方	国土交通省道路局長・企画課長・環境安全防災課長
活 動 の 目 的	道路整備を着実に進めるための財源確保を求める要望活動に向けて、事前に最近の道路行政の情報を集める。
活 動 の 内 容	国土交通省道路局長のあいさつの後、道路行政をとりまく最近の情勢について説明を受けた。 ・令和7年度予算の概算要求方針及び概要について ・道路関係予算に関わる課題について
活 動 の 結 果 等	予算確保の要望活動を行うために、道路関係予算の推移（国費）、防災・減災、国土強靱化対策、高規格道路整備状況、能登半島地震被災の道路復旧等、最新の情報を聞くことができ、今後の活動の参考になった。
関連領収書番号	904、905

活 動 報 告（県外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	道路財源確保を求める都道府県議会議員の会世話人会及び要望活動
活 動 年 月 日	令和6年11月12日（火）12:30～17:00
場 所	東京都 自由民主党本部、官邸、国土交通省、財務省
活動の相手方	自由民主党幹事長他役員、青木官房副長官、国交省事務次官、財務省主計局長他
活 動 の 目 的	会設立以来、高規格道路をはじめとする真に必要な道路整備を着実に進めるための財源確保を求める。
活 動 の 内 容	世話人会において、来賓のあいさつの後、要望書の趣旨説明。 世話人会終了後 ・自民党森山幹事長に面会、総務会長・政務調査会長に要望書手交。 ・官邸において、青木官房副長官に面会 ・国土交通省では、国土交通事務次官に面会、政務3役・事務方幹部に要望書手交。 ・財務省においては、主計局長・主計官に面会、主計局次長に要望書を手交。
活動の結果等	毎年11月に予算確保の要望活動を行っているので、要望書の作成に、現在の情勢を踏まえた見直し、頻々する災害について、文書量の削減、補正予算への要望を冒頭に置くとともに令和7年度予算への要望も載せる、などの改善を行って、道路財源確保の充実した要望となっている。 青木官房副長官に面会できたことも大きく、理解を得て、前向きな発言をいただいた。
関連領収書番号	1105、1106

活 動 報 告 (県 外)

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟県外調査
活 動 年 月 日	令和7年2月17日 13:30～15:00、2月18日 9:30～10:50
場 所	神奈川県横浜市、東京都江東区
活動の相手方	大林組視察担当者、竹中工務店視察担当者
活 動 の 目 的	森林・林業・林産業の活性化を進めるため、木材の多用途的利用に取り組んでいる企業・事業体を調査し、今後の木材生産施策に提言する
活 動 の 内 容	1. 横浜市において、大林組次世代研修施設を視察調査 2. 東京都江東区に建設された「HULATS WOODS 木場」の視察調査
活 動 の 結 果 等	1. 大林組次世代研修施設 日本初の高層純木造耐火建築物で、地下1階/地上11階建 全国各地の木材と一部外材が使用され、その中には日南町オロチの杉 FSC 認証材が燃え代層 20 m³に使用されており、都市木造建築に貢献している。 なお、大林組社員の中には、日南町の白谷工房（代表 XXXXXXXXXX）が製作した、建物廃材を利用した SDG s バッジを付けている人がいた。 2. FLATS WOODS 木場 鉄筋コンクリートと燃エンウッドやCLTを組み合わせた免震高層木造ハイブリッド建築で、既存の鉄筋コンクリート12階建マンションの隣りに建てられた、同じ12階建て共同住宅である。 竹中工務店が開発した最新の木造技術を多く適用し、都市木造に必要な要素技術の有効性を実証している。 いずれの建築物も、大都市において木材を利用しながら、耐火・免震高層構造を実現しており、さらに多くの都市部においてもこのような建造物が増加すれば、木材生産県としては新たな木材利用拡大が期待できる。 課題は、どのようにして木材を売り込む事ではないかと思う。
関連領収書番号	210、214